

公益財団法人山田満育英会  
事業計画書

自 令和 5 年 1 月 1 日  
至 令和 5 年 12 月 31 日

1. 財団の広報活動

前年に引き続き大学の学生課や奨学金担当窓口を対象に、パンフレットの配布や奨学金制度の説明など、事業活動周知のための広報活動をおこなう。

2. 奨学金支給事業

「医療機器業界の発展に寄与する学生を支援する」という財団の理念に基づき、医学・工学・理学など理系分野における学生に対して、奨学金の支給をおこなう。

1) 対象者

- ①国内の大学・大学院に在籍している者で、理系分野を専攻している者
- ②人物・学業について優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者
- ③大学長等の推薦を受けた者

2) 奨学金支給額

支給総枠：720万円相当

支給額：1名につき原則月2万円、年間24万円を支給する

採用予定人数：30名（令和4年度実績30名、令和3年度実績31名）

3) 募集・応募方法

大学の奨学金担当事務局を通じて募集をかけるとともに、当財団ホームページにおいても募集要項を公開する。申請書などの提出書類は、ホームページからすべてダウンロードができるよう整備する。申請者は財団所定の形式に従い、大学長等の推薦を得て大学事務局を通し応募する。

4) 募集期間

令和5年4月1日から5月31日まで

5) 選考方法

提出された申請書類は事務局が不備等をチェックし、選考委員へ必要書類を送付し採点を依頼する。委員による採点結果を集計し、7月開催予定の選考委員会にて採用についての審議をおこなう。選考結果は理事長へ報告し、理事会に諮ったうえで奨学生を決定する。

### 3. 奨学生交流会の実施

採用学生を対象に、大学の夏季休暇期間中に交流会を開催する

#### 1) 目的

- ①財団の設立趣旨を奨学生に理解してもらい、学業に対してより意欲を持ってもらう
- ②全国にいる奨学生同士が交流できる機会を設ける

#### 2) 内容

- ①財団の母体である大研医器株式会社本社にて、研究開発の現場を見学
- ②理事長から学生への訓示
- ③交流のための懇親会